



2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 井関農機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6310 URL https://www.iseki.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 富安 司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大楠 嘉和 (TEL) 03-5604-7671
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	132,977	6.0	3,614	14.4	3,873	△0.2	2,079	△40.3
2022年12月期第3四半期	125,394	1.6	3,160	△45.7	3,882	△40.4	3,482	△27.2

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 4,504百万円(8.7%) 2022年12月期第3四半期 4,144百万円(△22.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	91.96	91.94
2022年12月期第3四半期	153.98	153.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期第3四半期	222,439	76,086	32.1	3,152.95
2022年12月期	206,491	72,345	32.9	3,006.74

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 71,311百万円 2022年12月期 68,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	30.00	30.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	169,000	1.4	2,500	△29.3	2,300	△38.9	500	△87.9	22.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期3Q	22,984,993株	2022年12月期	22,984,993株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	367,628株	2022年12月期	368,346株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期3Q	22,617,039株	2022年12月期3Q	22,615,165株

※ 期末自己株式数には、「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式(2023年12月期3Q 254,700株、2022年12月期 255,800株)が含まれております。また、「役員向け株式交付信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり緩やかに回復しています。一方で、物価上昇や金融資本市場の変動等、先行きには十分注意する必要があります。

このような状況の中、当社グループは、国内では顧客対応の充実など農業構造変化への対応強化、海外では主力市場である北米、欧州、アジアでの販売強化に努めた結果、連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比7,582百万円増加し、132,977百万円(前年同期比6.0%増加)となりました。

国内売上高は前年同期比1,416百万円増加の86,516百万円(前年同期比1.7%増加)となりました。農機製品は価格改定実施に伴う4月以降の反動減などにより減少となりました。一方で、収支構造改革の柱である補修用部品及び修理整備等のメンテナンス収入や施工工事の伸長により、国内売上高全体では増加となりました。

海外売上高は前年同期比6,165百万円増加の46,461百万円(前年同期比15.3%増加)となりました。北米はコンパクトトラクタ市場の調整局面が継続し減少となりました。欧州は値上げ後も小売店の需要が堅調に推移したことに加え、前年下期よりIseki-Maschinen GmbHを連結子会社化したこともあり増加となりました。アジアでは中国向け生産用部品の出荷増により増加しました。

営業利益は前年同期比454百万円増加の3,614百万円(前年同期比14.4%増加)となりました。売上増による売上総利益の増加に加え、価格改定効果などにより増加となりました。

経常利益は前年同期比9百万円減少の3,873百万円(前年同期比0.2%減少)となりました。

税金等調整前四半期純利益は前年同期比689百万円減少の3,746百万円(前年同期比15.5%減少)となりました。前年同期に計上したIseki-Maschinen GmbHの連結子会社化による段階取得に係る差益及び負ののれん発生益の剥落などにより減少となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比1,402百万円減少の2,079百万円(前年同期比40.3%減少)となりました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

〔国内〕

整地用機械(トラクタ、耕うん機など)は17,048百万円(前年同期比6.1%減少)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は5,969百万円(前年同期比8.6%減少)、収穫調製用機械(コンバインなど)は11,387百万円(前年同期比0.5%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は32,375百万円(前年同期比2.3%増加)、その他農業関連(施工工事など)は19,735百万円(前年同期比13.8%増加)となりました。

〔海外〕

整地用機械(トラクタ、芝刈機など)は32,710百万円(前年同期比7.4%増加)、栽培用機械(田植機など)は1,609百万円(前年同期比28.4%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は1,310百万円(前年同期比28.4%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は5,017百万円(前年同期比49.7%増加)、その他農業関連は5,814百万円(前年同期比71.2%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

〔資産〕

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、主に国内向け秋製品の売上ピークに伴う売上債権の増加や、国内向け新型トラクタの在庫積み増しによる棚卸資産の増加により、前連結会計年度末に比べ15,948百万円増加し222,439百万円となりました。

〔負債〕

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、主に売上債権や棚卸資産といった運転資本の増加見合いで有利子負債が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ12,207百万円増加し146,353百万円となりました。

〔純資産〕

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、純利益の計上などにより前連結会計年度末に比べ3,741百万円増加し76,086百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想については、当第3四半期連結累計期間の実績及び足許の状況等を踏まえ、前回発表予想(2023年2月14日)から修正いたしました。

なお、本業績予想における通期平均為替レートは、対米ドル=139.3円、対ユーロ=148.3円を見込んでおります。

[2023年12月期通期連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	176,500	4,500	4,000	2,600	114.97
今回発表予想(B)	169,000	2,500	2,300	500	22.11
増減額(B-A)	△7,500	△2,000	△1,700	△2,100	
増減率(%)	△4.2	△44.4	△42.5	△80.8	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	166,629	3,534	3,762	4,119	182.14

※前回発表予想：2023年2月14日公表

【修正理由】

売上高は、海外では想定通りの進捗を見込む一方、国内では価格改定実施に伴う反動減などによる農機製品の減少を見込み、前回発表予想比75億円減少の1,690億円としております。

営業利益は国内売上高の減少に伴う売上総利益の減少などにより、前回発表予想比20億円減少の25億円としております。また経常利益は前回発表予想比17億円減少の23億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想比21億円減少の5億円としております。

なお、上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,749	9,384
受取手形、売掛金及び契約資産	27,574	37,936
商品及び製品	53,562	60,916
仕掛品	10,335	9,436
原材料及び貯蔵品	1,434	1,539
その他	5,792	4,096
貸倒引当金	△33	△56
流動資産合計	109,414	123,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,271	26,247
土地	44,744	44,752
その他（純額）	12,902	13,531
有形固定資産合計	83,919	84,531
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	5,686	7,461
その他	5,816	5,535
貸倒引当金	△654	△727
投資その他の資産合計	10,848	12,269
固定資産合計	97,076	99,187
資産合計	206,491	222,439

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,457	18,496
電子記録債務	26,042	24,810
短期借入金	26,754	35,880
1年内返済予定の長期借入金	13,537	11,086
未払法人税等	588	1,034
賞与引当金	566	1,031
その他	11,241	11,463
流動負債合計	98,189	103,802
固定負債		
長期借入金	20,811	27,520
再評価に係る繰延税金負債	4,097	4,097
役員退職慰労引当金	163	165
役員株式給付引当金	18	34
退職給付に係る負債	3,244	3,152
資産除去債務	908	915
その他	6,711	6,664
固定負債合計	35,956	42,550
負債合計	134,146	146,353
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,139	13,139
利益剰余金	21,131	22,524
自己株式	△591	△590
株主資本合計	57,023	58,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	482	1,715
繰延ヘッジ損益	8	△37
土地再評価差額金	8,835	8,835
為替換算調整勘定	1,142	1,966
退職給付に係る調整累計額	510	413
その他の包括利益累計額合計	10,978	12,892
新株予約権	12	12
非支配株主持分	4,330	4,762
純資産合計	72,345	76,086
負債純資産合計	206,491	222,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	125,394	132,977
売上原価	88,128	93,133
売上総利益	37,266	39,844
販売費及び一般管理費	34,105	36,229
営業利益	3,160	3,614
営業外収益		
受取利息	73	121
受取配当金	147	227
為替差益	989	1,064
その他	707	622
営業外収益合計	1,918	2,035
営業外費用		
支払利息	478	838
持分法による投資損失	410	272
シンジケートローン手数料	95	446
その他	212	220
営業外費用合計	1,197	1,777
経常利益	3,882	3,873
特別利益		
固定資産売却益	52	56
段階取得に係る差益	551	—
持分変動利益	41	—
負ののれん発生益	153	—
その他	0	—
特別利益合計	799	56
特別損失		
固定資産除売却損	104	117
減損損失	142	65
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	246	183
税金等調整前四半期純利益	4,435	3,746
法人税、住民税及び事業税	1,364	1,830
法人税等調整額	△495	△381
法人税等合計	868	1,449
四半期純利益	3,566	2,296
非支配株主に帰属する四半期純利益	84	216
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,482	2,079

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	3,566	2,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	93	1,233
繰延ヘッジ損益	△10	△63
為替換算調整勘定	656	1,076
退職給付に係る調整額	△152	△96
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	58
その他の包括利益合計	577	2,207
四半期包括利益	4,144	4,504
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,045	3,994
非支配株主に係る四半期包括利益	99	509

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。